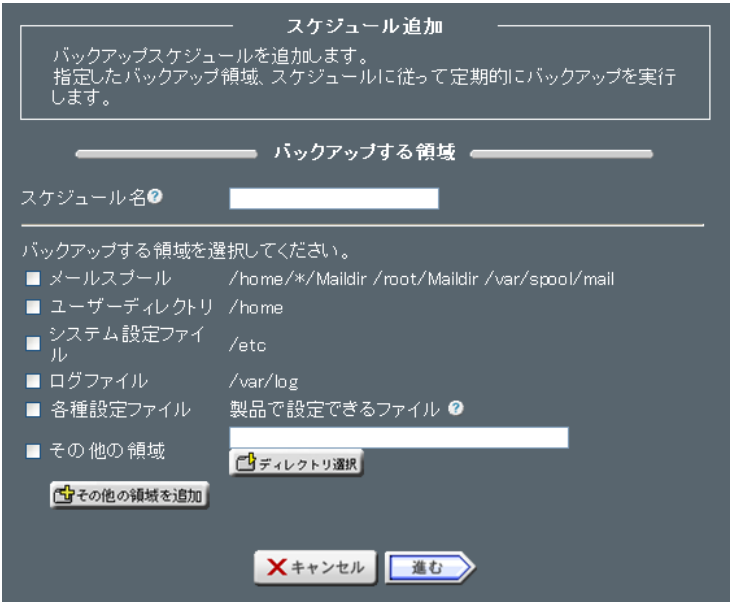
HDE Controller X

1-20.　バックアップ

1. スケジュール追加

バックアップのスケジュールを追加します。



「このバックアップ予定につける題名」にスケジュールの設定名を入力します。

バックアップしたい領域を選択します。

既にリストにある領域以外を指定する場合は「その他の領域」にパスを入力するか、「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択ウインドウで場所を指定します。

その他の領域を複数指定する場合は「その他の領域を追加」をクリックすると、入力欄を追加することができます。

「進む」ボタンをクリックして次の設定へ進みます。

> ⚠ 保存されるファイルのアーカイブ形式は tgz（tar+gzip）形式になります。

バックアップのスケジュールを指定します。

「バックアップの日程」を「毎日」「毎週何曜日」「毎月何日」から選択します。

「毎週何曜日」を選択した場合は曜日の選択項目が表示されます。

「毎月何日」を選択した場合は、日付の選択項目が表示されます。

日程を正しく指定します。

実行する時間を「AM」「PM」、何時、何分か選択します。

最大保存数を指定します(1~999 世代の間で指定します。)

「進む」ボタンをクリックして、次の設定へ進みます。

バックアップの保存先を指定します。

保存先のパスを入力するか、「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択ウインドウでディレクトリを選択します。

「進む」ボタンをクリックして、次の設定へ進みます。

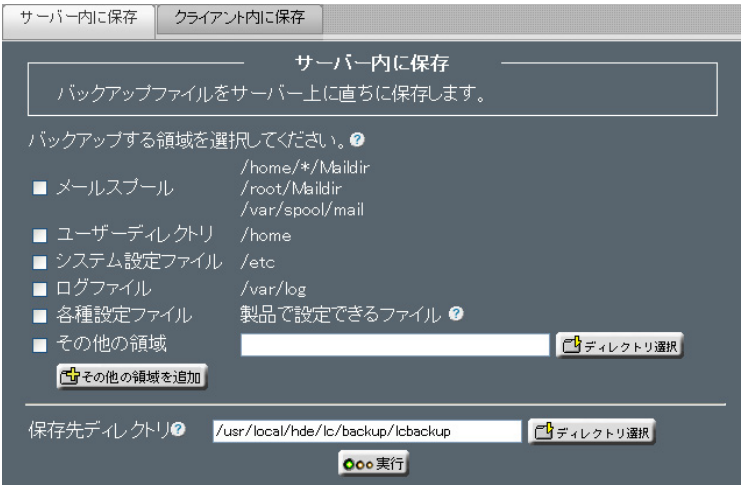
メールによる報告を設定する場合は、「バックアップ結果を下記メールアドレスへ送信します」を選択し、メールアドレスを入力します。

「設定する」ボタンをクリックして設定を終了します。

2. 今すぐバックアップ

バックアップファイルを直ちに保存します。

■ サーバー内に保存



バックアップファイルをサーバー内に直ちに保存します。

バックアップする領域を選択します。

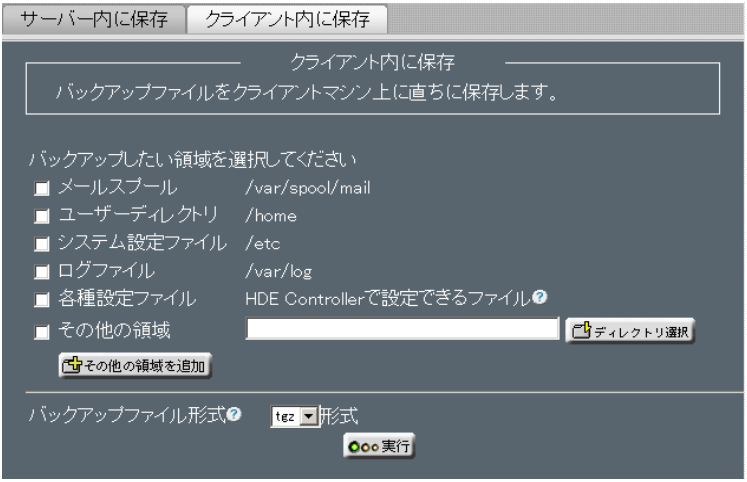
既にリストにある領域以外を指定する場合は、「その他の領域」にパスを入力するか「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択画面で指定します。

その他の領域を複数指定する場合は、「その他の領域を追加」をクリックすると、入力欄を追加することができます。

バックアップファイルを保存するディレクトリを「保存先ディレクトリ」にに入力するか「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択画面で指定します。

「実行」ボタンをクリックして保存を実行します。

■ クライアント内に保存



バックアップファイルをクライアント内に直ちに保存します。

バックアップする領域を選択します。

既にリストにある領域以外を指定する場合は「その他の領域」、にパスを入力するか、「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択画面で指定します。

その他の領域を複数指定する場合は「その他の領域を追加」をクリックすると入力欄を追加できます。

バックアップファイルの保存形式を「バックアップファイル形式」から選択します。

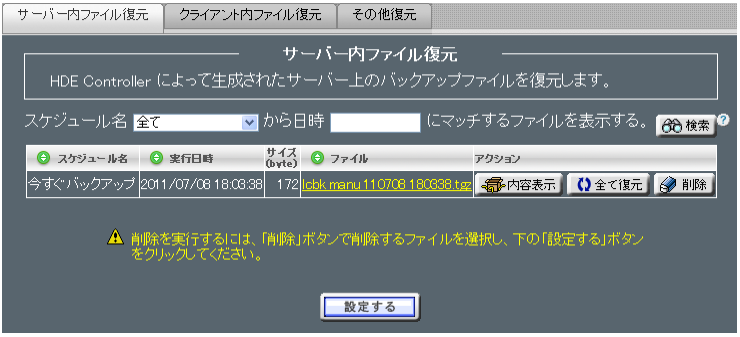
「実行」ボタンをクリックしてバックアップを実行します。

保存ダイアログが表示されたら保存場所を指定しバックアップを完了します。

3. バックアップファイルの復元

HDE Controller で生成されたバックアップファイルを復元します。

■ サーバー内ファイル復元



サーバー内に保存されているバックアップファイルを復元/管理します。

バックアップファイルを検索する場合は、「スケジュール名」を選択し、検索条件となる日時を「日時」に入力します。

「検索」ボタンをクリックして検索を実行します。

バックアップファイルの内容を全て復元する場合は、「全て復元」ボタンをクリックします。

バックアップファイルを削除する場合は、「削除」ボタンをクリックします。削除を取り消す場合は、再度ボタン(「取消」ボタン)をクリックします。削除の場合のみ、「設定する」ボタンをクリックして実行します。

復元するファイルを選択する場合は、「内容表示」ボタンをクリックし、バックアップファイルの内容を表示します。

バックアップファイルに保存されたファイル/ディレクトリ構成に基づいてディレクトリ内を仮想的に移動することができます。

表示されたファイル/ディレクトリを全て選択解除する場合は、「全てチェックを外す」ボタンをクリックします。

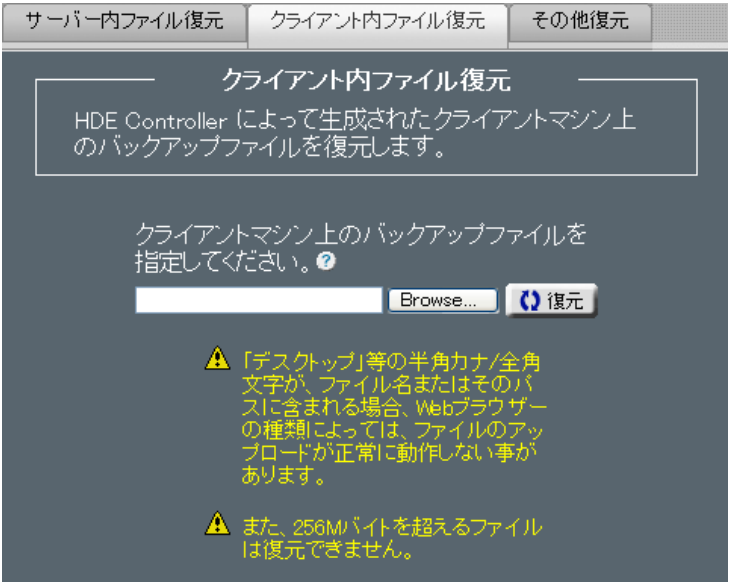
表示されたファイル・ディレクトリを全て選択する場合は、「全てチェックする」ボタンをクリックします。

選択されたファイルを、直ちに復元する場合は、「復元」ボタンをクリックします。

復元後、ディスクに存在する同名のファイルが、直ちに上書きされます。

サイズの大きなバックアップファイルを復元する場合は、処理に時間がかかります。Web ブラウザーのタイムアウトで正常に処理されないことがあります。

■ クライアント内ファイル復元



クライアント内に保存されているバックアップファイルを復元します。

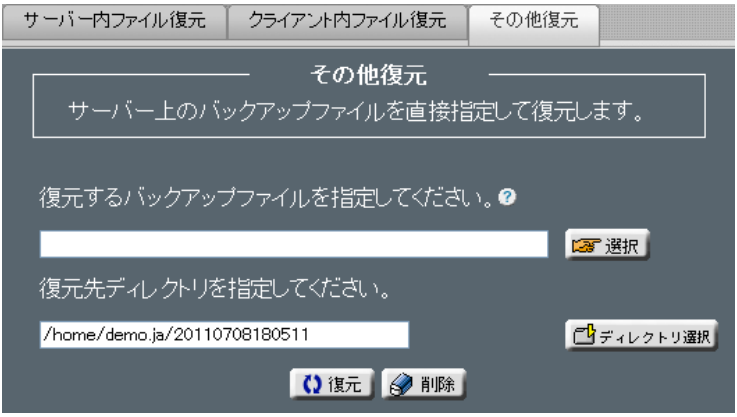
バックアップファイルが保存されている場所のパスを入力するか、「参照」ボタンをクリックし、保存場所指定画面でファイルの場所を指定します。

「復元」ボタンをクリックして復元を実行します。

バックアップファイルのファイル名や、ファイルパスの中に、半角カナ／全角文字が含まれている場合、Web ブラウザの種類等によりファイルのアップロードが正常にできない場合があります。

指定するバックアップファイルは、HDE Controller で保存されたものでなければなりません。

■ その他復元



サーバー内に保存されているバックアップファイルを直接指定し、復元します。

復元するファイルが保存されているパスを入力します。

ファイルの復元先となる場所のパスを入力するか、「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択画面から復元場所を指定します。

「復元」ボタンをクリックして復元を実行します。

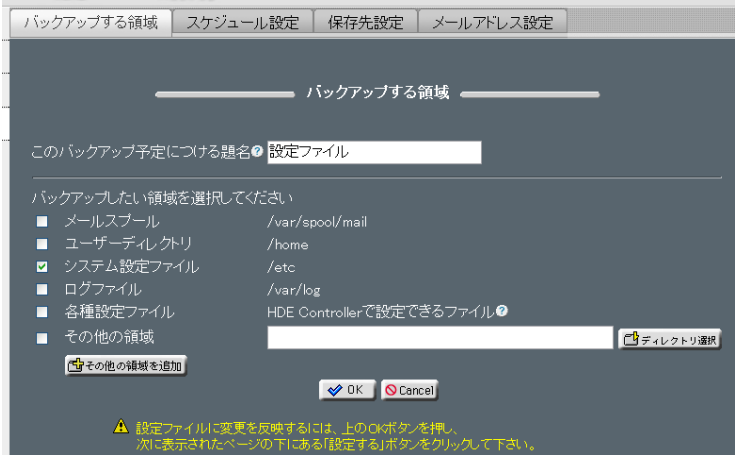
削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。(直ちに削除されます。)

4. スケジュール編集

保存されているバックアップスケジュールの編集・削除を行います。

「編集」ボタンをクリックすると編集画面が表示され「バックアップする領域」「スケジュール設定」「保存先設定」「メールアドレス設定」の 4 つのタブが表示されます。

■ バックアップする領域



「バックアップする領域」メニューでは、スケジュールの題名、バックアップする領域を管理/変更することができます。

題名を変更する場合は「このバックアップ予定につける題名」を変更します。

領域を変更する場合は、変更したい領域を選択します。

「OK」ボタンをクリックします。

スケジュール一覧画面に戻り「設定する」ボタンをクリックして設定を終了します。

■ スケジュール設定

「スケジュール設定」メニューでは、設定したスケジュールを変更します。

「バックアップの日程」を「毎日」「毎週何曜日」「毎月何日」から選択します。

「毎週何曜日」を選択した場合は曜日の選択項目が表示されます。

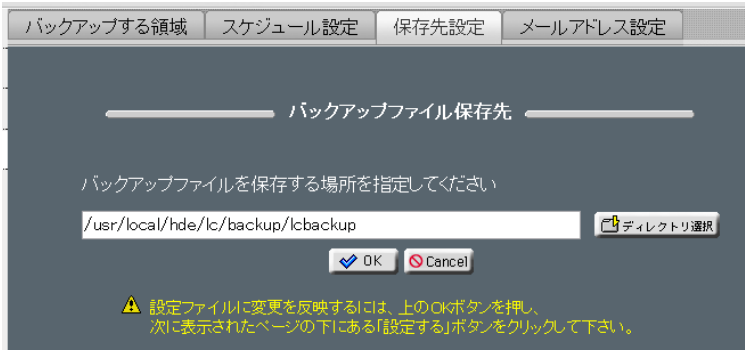
「毎月何日」を選択した場合は日付の選択項目が表示されます。

バックアップの時間を「AM」「PM」を選択し、時/分を指定します。

「OK」ボタンをクリックします。

スケジュール一覧画面に戻り「設定する」ボタンをクリックして設定を終了します。

■ 保存先設定



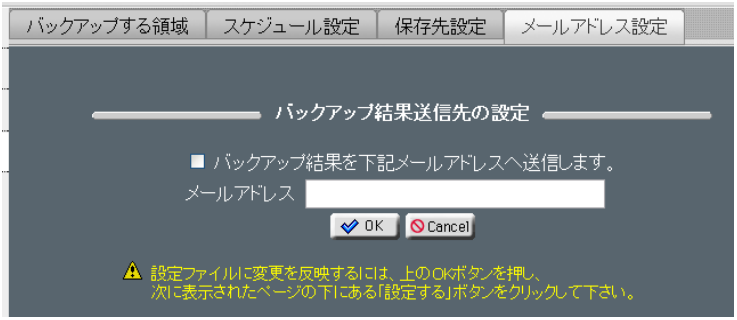
「保存先設定」メニューでは、バックアップファイル保存先を管理・変更します。

保存先を変更する場合は、変更後の保存先となる場所のパスを入力するか、「ディレクトリ選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択画面から保存場所を指定します。

「OK」ボタンをクリックします。

スケジュール一覧画面に戻り「設定する」ボタンをクリックして設定を終了します。

■ メールアドレス設定



「メールアドレス設定」メニューでは、バックアップ結果送信先の設定を行います。

バックアップ結果をメールで報告する場合は、「バックアップ結果を下記メールアドレスへ送信します」を選択し、メールアドレスを入力します。

「OK」ボタンをクリックします。

スケジュール一覧画面に戻り「設定する」ボタンをクリックして設定を終了します。